

パートナーにももらいたい・贈りたいプレゼントは、
「食事」が昨年からランクアップし 2 位

－ クリスマスに関する調査 －

<https://insight.rakuten.co.jp/report/20221212/>

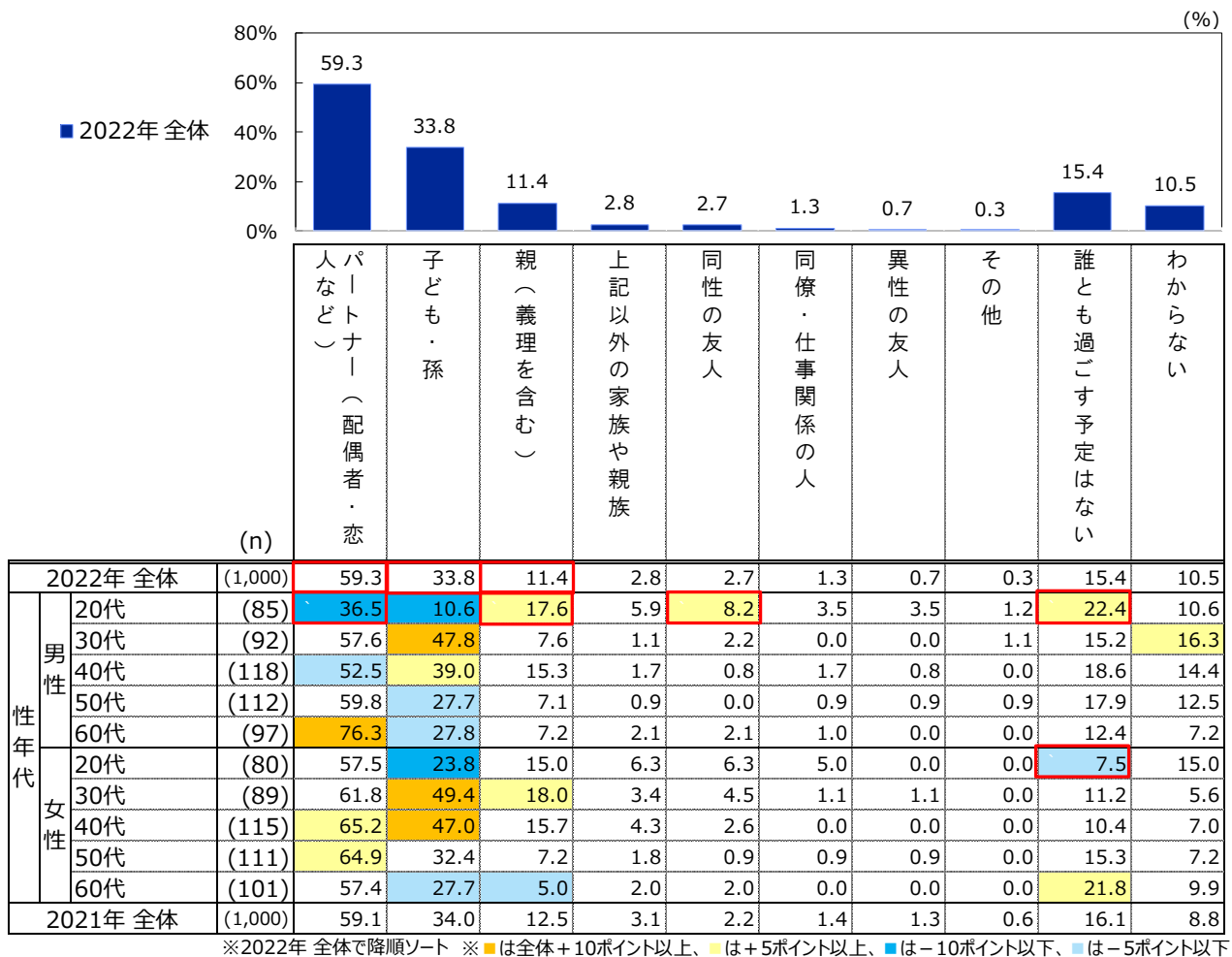
楽天インサイト株式会社は、「クリスマスに関する調査」をインターネットで実施しました。今回の調査は、2022 年 11 月 1 日（火）と 11 月 2 日（水）の 2 日間、楽天インサイトに登録しているモニター（約 220 万人）の中から、全国の 20～69 歳の男女 1,000 人を対象に行いました。今回は、2020 年以降 3 回目となるコロナ禍におけるクリスマスの過ごし方について、昨年の調査結果とも比較して変化を検証しました。

■□ 調査結果 □■

■今年のクリスマスは、「パートナー（配偶者・恋人など）」と過ごす予定の人が最多。男性 20 代では全体より 20 ポイント以上低い結果に

今年のクリスマスを誰と過ごす予定かを聞いたところ、昨年 11 月実施の同調査（<https://insight.rakuten.co.jp/report/20211215/>）と同様に、「パートナー（配偶者・恋人など）」（59.3%）と回答した人が最も多く、次いで「子ども・孫」（33.8%）、「親（義理を含む）」（11.4%）となった。性年代別でみると、男性 20 代では「誰とも過ごす予定はない」（22.4%）、「親（義理を含む）」（17.6%）、「同性の友人」（8.2%）が全体より 5 ポイント以上高く、「パートナー（配偶者・恋人など）」（36.5%）と回答した人の割合は全体より 20 ポイント以上低い結果となった。一方、同年代である女性 20 代では、「誰とも過ごす予定はない」が 7.5%と全体より 5 ポイント以上低かった。

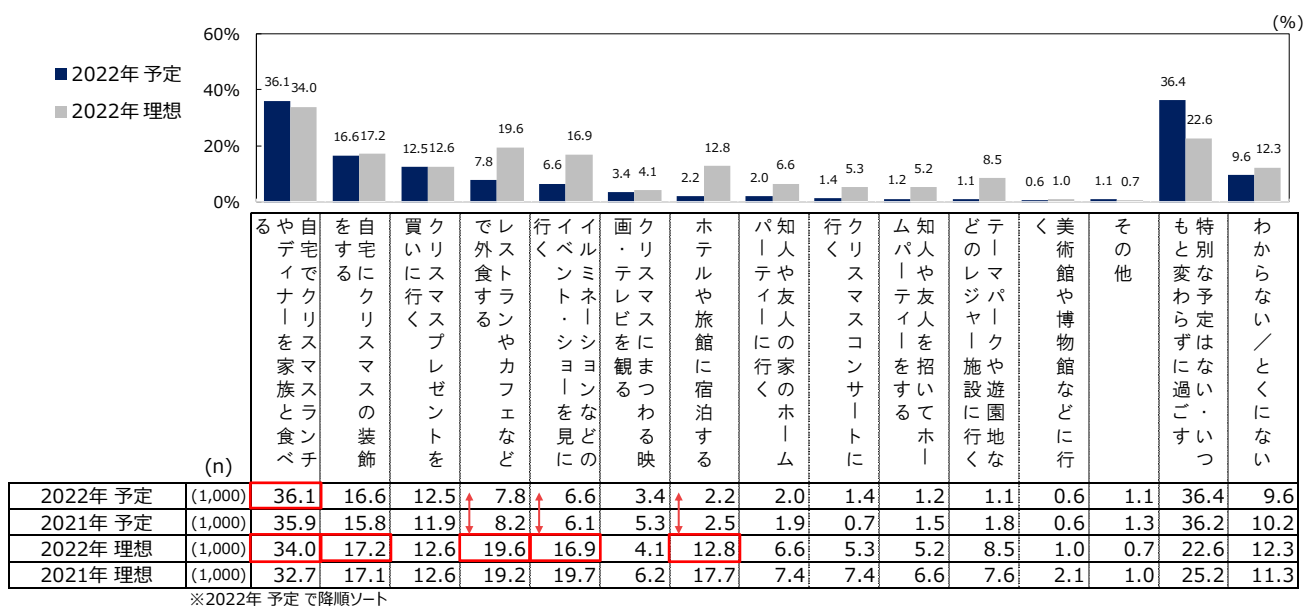
◇今年のクリスマスは誰と過ごす予定か（n=1,000：全員回答）複数回答 単位：％



■クリスマスの過ごし方は、「自宅でクリスマスランチやディナーを家族と食べる」が「予定」「理想」ともに最多

今年のクリスマスの予定を聞いたところ、「特別な予定はない・いつもと変わらずに過ごす」（36.4%）を除くと、昨年と同様に「自宅でクリスマスランチやディナーを家族と食べる」が 36.1%でトップだった。理想のクリスマスの過ごし方については、同じく「自宅でクリスマスランチやディナーを家族と食べる」が 34.0%でトップとなり、「レストランやカフェなどで外食する」（19.6%）、「自宅にクリスマスの装飾をする」（17.2%）、「イルミネーションなどのイベント・ショーを見に行く」（16.9%）が続いた。「レストランやカフェなどで外食する」（予定：7.8%、理想：19.6%）、「イルミネーションなどのイベント・ショーを見に行く」（予定：6.6%、理想：16.9%）、「ホテルや旅館に宿泊する」（予定：2.2%、理想：12.8%）といった自宅以外の場所で過ごす項目において、昨年と同様に「理想」が「予定」より10ポイント以上高かった。

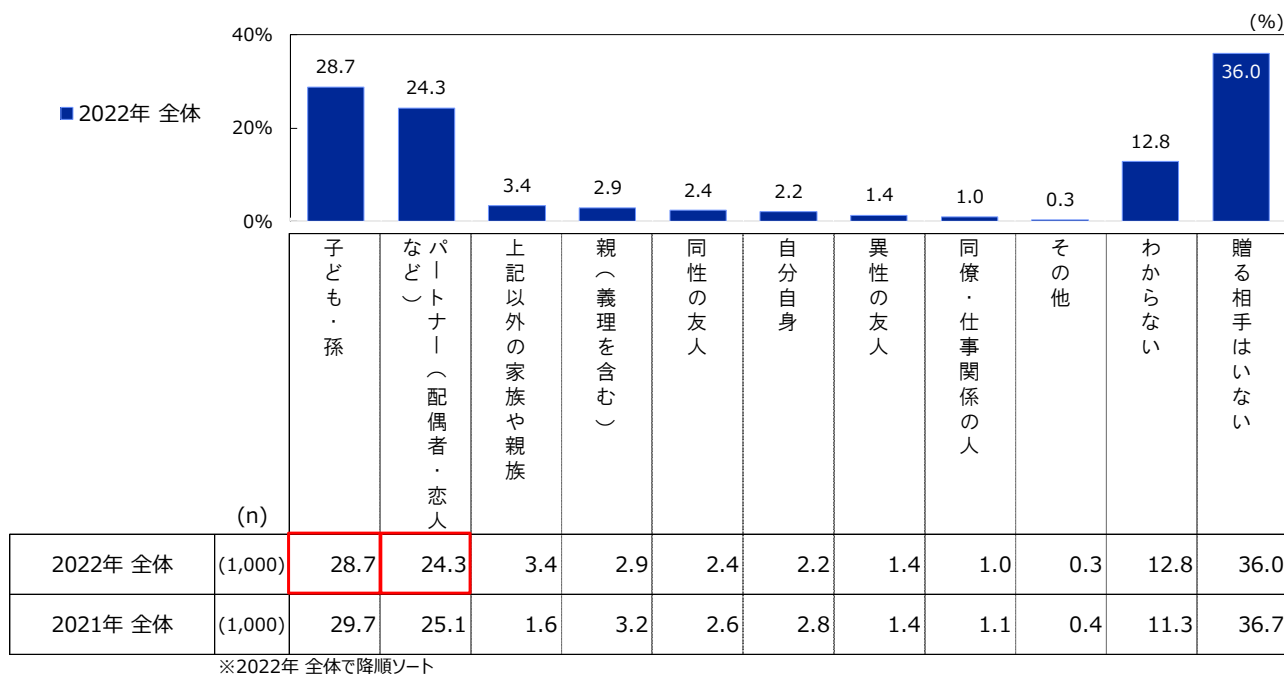
◇クリスマスの予定と理想の過ごし方（n=1,000：全員回答）複数回答 単位：％



■プレゼントを贈る予定の相手は「子ども・孫」が約3割、「パートナー（配偶者・恋人など）」が2割台半ば

今年クリスマスプレゼントを贈る予定の相手は、「贈る相手はいない」（36.0%）を除くと、昨年と同様に「子ども・孫」（28.7%）と回答した人が最も多く、次いで「パートナー（配偶者・恋人など）」（24.3%）となった。

◇クリスマスプレゼントを贈る予定の相手（n=1,000：全員回答）複数回答 単位：%

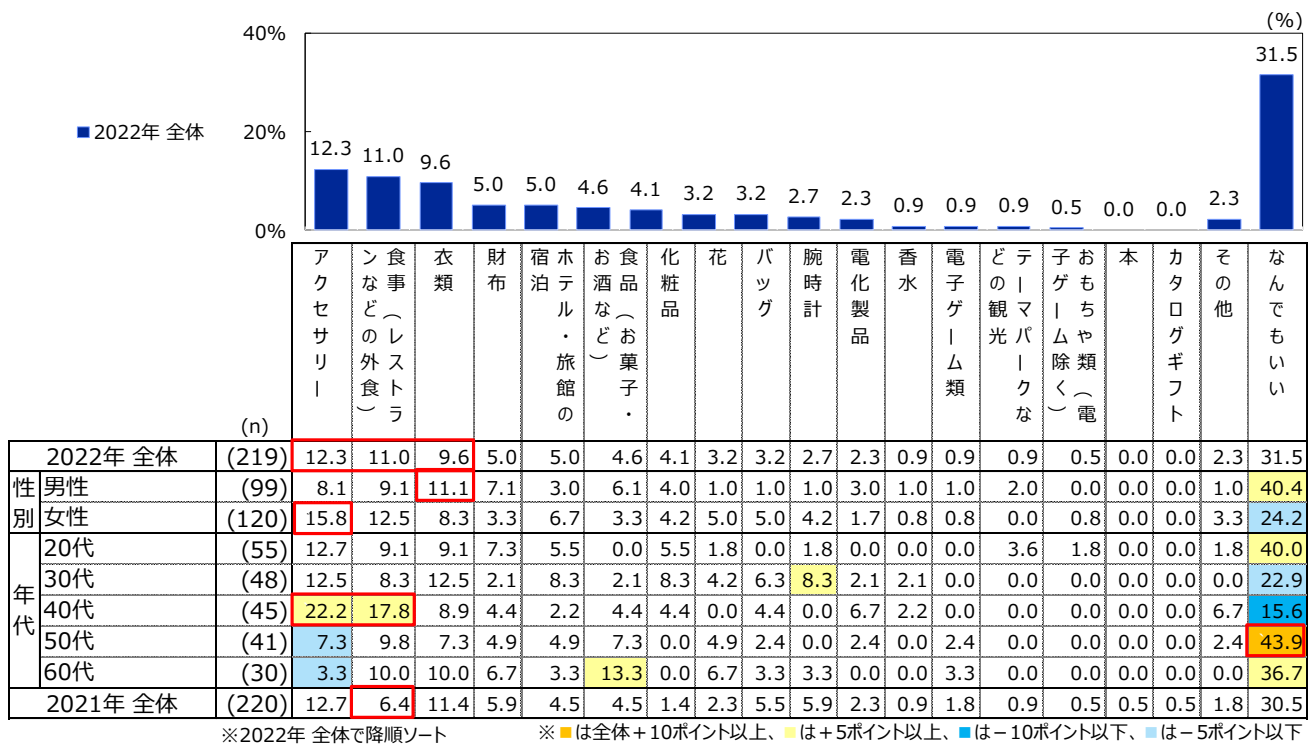


■パートナーからもらいたいプレゼントは「アクセサリ」、贈りたいプレゼントは「衣類」がそれぞれトップ。もらいたい・贈りたいプレゼントともに、「食事（レストランなどの外食）」が昨年から増加し、2位にランクアップ

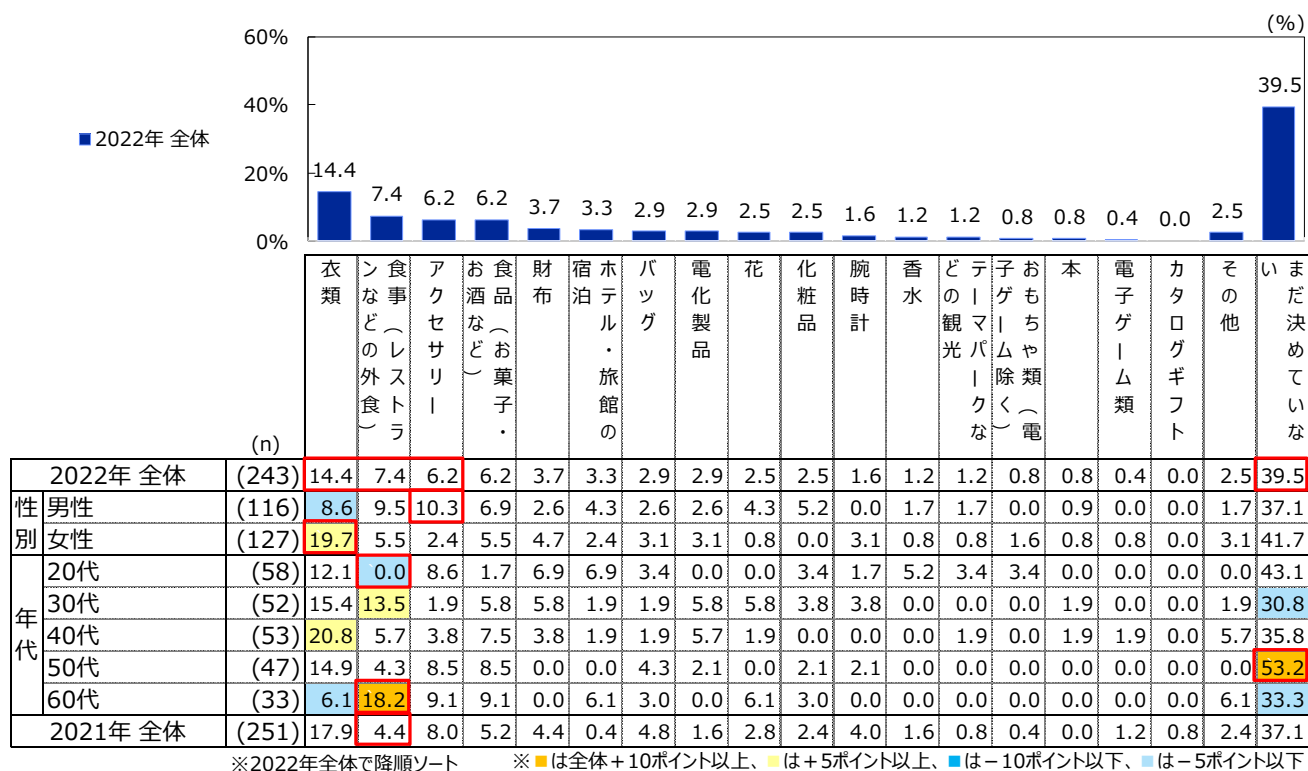
今年、パートナーからプレゼントをもらう予定があると答えた人に、「もらいたいプレゼント」を聞いたところ、「アクセサリ」（12.3%）が昨年と同様にトップとなり、「食事（レストランなどの外食）」（11.0%）、「衣類」（9.6%）が続いた。年代別では、40代で「アクセサリ」（22.2%）、「食事（レストランなどの外食）」（17.8%）が全体より5ポイント以上高かった。また、50代では「なんでもいい」が43.9%と、全体と比較して10ポイント以上高い結果となった。性別でみると、男性は「衣類」（11.1%）、女性は「アクセサリ」（15.8%）がトップだった。

贈りたいプレゼントでは昨年と同様に「衣類」（14.4%）がトップとなり、「食事（レストランなどの外食）」（7.4%）、「アクセサリ」（6.2%）が続いた。また、「まだ決めていない」も4割近い（39.5%）結果となった。年代別では、60代で「食事（レストランなどの外食）」（18.2%）が全体と比較して10ポイント以上高かった一方、20代では0%と全体より5ポイント以上低い結果だった。また、50代では「まだ決めていない」（53.2%）が、全体と比較して10ポイント以上高かった。性別でみると、男性は「アクセサリ」（10.3%）、女性は「衣類」（19.7%）がトップだった。「食事（レストランなどの外食）」は、昨年は「もらいたいプレゼント」で3位（6.4%）、「贈りたいプレゼント」では5位（4.4%）だったが、今年はいずれも割合が増加し、2位にランクアップした。昨年と比較して、人々の外食に対する意識が高まっていることも要因と考えられる。

◇今年のクリスマスにももらいたいプレゼント／パートナー（配偶者・恋人など）から（n=219：クリスマスプレゼントをもらう予定がある人）単一回答 単位：％



◇今年のクリスマスに贈りたいプレゼント／パートナー（配偶者・恋人など）（n=243：クリスマスプレゼントを贈る予定がある人）単一回答 単位：％

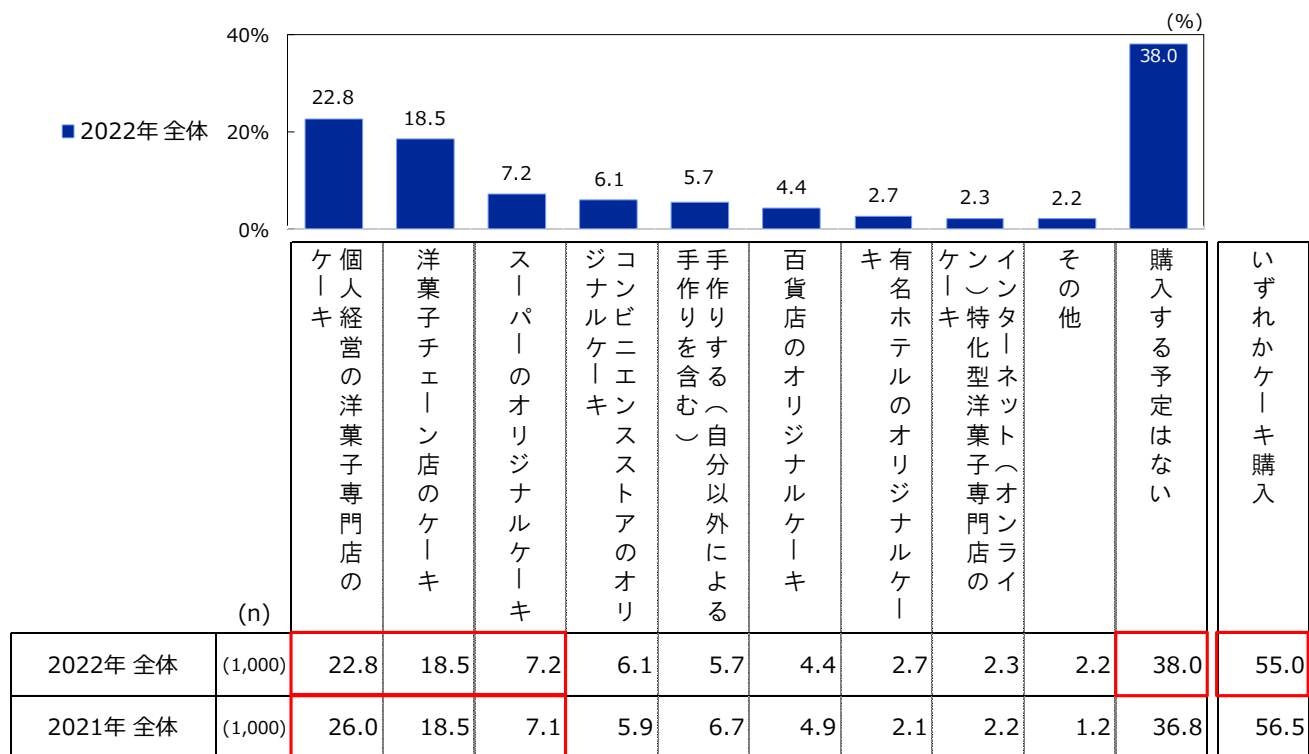


■クリスマスケーキを購入する予定がない人は 4 割未満。コンビニでケーキを購入する人のうち、「予約して購入する」人は昨年から約 20 ポイント増加

クリスマスケーキを購入する予定の人は 55.0％で、昨年（56.5％）とほぼ横ばいの結果となった。どこのケーキを購入するかについて聞いたところ、「個人経営の洋菓子専門店のケーキ」（22.8％）がトップで、次いで「洋菓子チェーン店のケーキ」（18.5％）、「スーパーのオリジナルケーキ」（7.2％）となり、この傾向も昨年と同様だった。一方、「購入する予定はない」と回答した人も 38.0％だった。

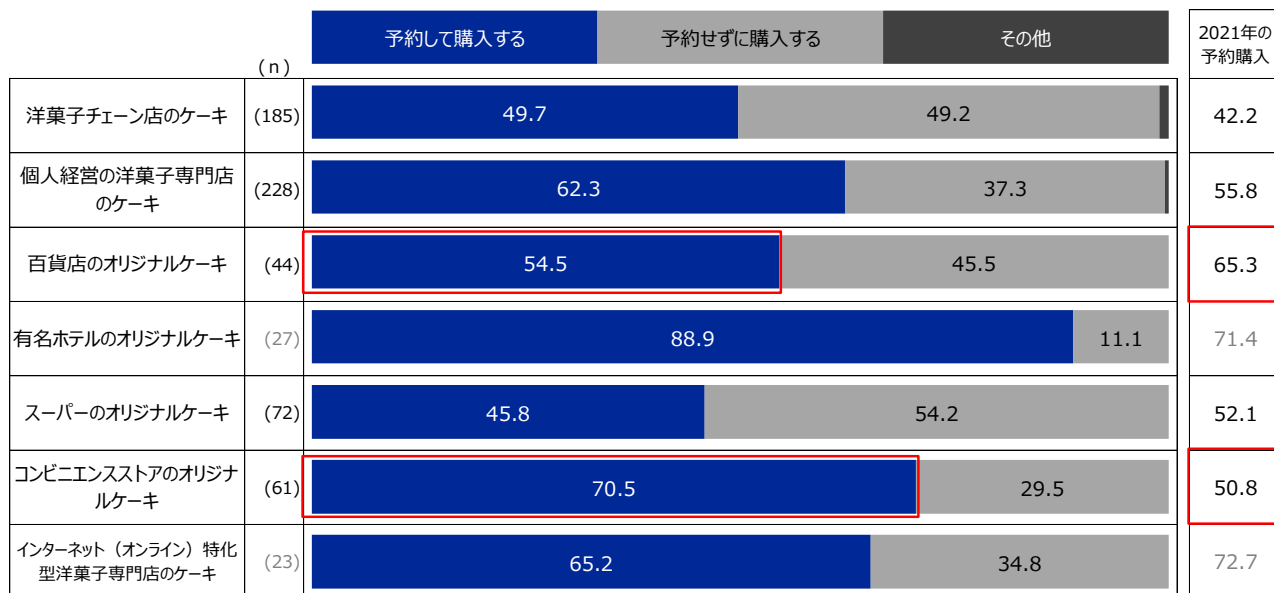
ケーキを予約購入するかについて聞いたところ、「コンビニエンスストアのオリジナルケーキ」では「予約して購入する」が 70.5％となり、昨年（50.8％）から約 20 ポイント増加した。一方、「百貨店のオリジナルケーキ」を購入する人のうち「予約して購入する」人の割合（54.5％）は、昨年（65.3％）と比べて 10 ポイント以上低い結果となった。

◇今年のクリスマスケーキの購入場所（n=1,000：全員）複数回答 単位：％



※2022年 全体で降順ソート。「いずれかケーキ購入」は「手作りする（自分以外による手作りを含む）」と「その他」以外のケーキを1つでも選択した人

◇今年のクリスマスケーキを予約して購入するか（クリスマスケーキを購入する予定の人） 単一回答
単位：％



※ 2%未満のグラフスコアは非表示（％）

【調査概要】

調査エリア： 全国

調査対象者 : 20 歳～69 歳 男女

回収サンプルサイズ : 1,000 サンプルサイズ

調査期間 : 2022 年 11 月 1 日（火）から 11 月 2 日（水）

調査実施機関 : 楽天インサイト株式会社

※本レポートでは小数点第 2 位以下を四捨五入しているため、合計値は必ずしも 100%とならない場合があります。

※本調査における「クリスマス」は、12 月 24 日・25 日に限らないものとしています。